

# News Release

平成 28 年 12 月 26 日  
株式会社日本政策投資銀行  
代表取締役社長 柳 正憲

## 敦賀セメント(株)に対し、 「DBJ 環境格付」に基づくシンジケート・ローンを組成 —北陸地域における初の取り組み—

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」）は株式会社北陸銀行（代表取締役：庵栄伸）と協働し、敦賀セメント株式会社（本社：福井県敦賀市、代表取締役社長：藤本朋二、以下「当社」）に対し、「DBJ 環境格付」に基づくシンジケート・ローンを組成しました。北陸地域における「DBJ 環境格付」に基づくシンジケート・ローン組成は、今回が初めての事例となります。

「DBJ 環境格付」融資は、DBJ が開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、昭和 10 年創業のセメントメーカーです。「地球に優しく環境に調和した事業活動を実践し、循環型社会の実現に貢献していく」との経営基本方針の実現に向けて、ISO14001 の取得をはじめ、原燃料の代替品として他産業の廃棄物・副産物の活用拡大等を通じ、社会全体の再資源化および省資源化推進等の本業一体型の環境経営に積極的に取り組んでいます。当社の「DBJ 環境格付」の取得は、今回が 5 年連続 5 回目となります。

今回の格付では、以下の点を、地域社会と共生しながら、事業活動に伴う社会的責任を果たそうとする当社姿勢の顕れとして高く評価しました。

- (1) リサイクル原料の投入割合や燃料代替率を廃棄物・副産物使用量に関する数値目標として設け、廃プラスチックの燃料利用に向けたバーナーの導入などにより、セメント原燃料として使用される廃棄物・副産物の利用率を着実に向上させている点
- (2) 温室効果ガス排出削減に向けた塩素バイパス能力増強投資やダイオキシンの発生抑制に向けた製造工程改善などの地球温暖化防止策に取り組んでいる点
- (3) 石灰石採掘後の鉱山の残壁緑化による地域の生態系保全活動や、OB モニター制度を通じた地域住民との対話を継続している点

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決でお客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、環境配慮型経営の促進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

### 【お問い合わせ先】

北陸支店 業務課 電話番号 076-221-9873